

公開講演会

# 「生きること・愛すること」

—車椅子から語る熱い思い—

講師：大石邦子さん

福島県会津若松市在住

通勤途中のバス事故で半身麻痺に。

一時は自殺まで考えた。



日時：2009年11月14日(土)

14:00～16:00

会場：カトリック元寺小路教会

仙台市青葉区本町 1-2-12

TEL：022-222-5507

入場無料

〈駐車場がございませんので、公共交通機関をご利用ください〉

主催：「大石邦子さん講演会」実行委員会

# 大石邦子さん

「略歴」 福島県会津本郷町（現・会津美里町）に生まれる。

1961年 福島県立会津女子高等学校卒業

1964年 バスの衝撃に遭い、半身麻痺の身となる。

1967年 不治の宣告をうける。

1968年 昏睡状態の中で、カトリックの緊急洗礼を受ける。

1971年 麻痺のまま退院。静岡県熱海市にリハビリテーションのために転地。5年間を過ごす。

1976年 会津の自宅に戻り、車椅子生活を続けながら、今日に至る。

## 「主な著書」

「この生命ある限り」	講談社刊	歌集「くちなしの花」	越後屋書房刊
「この愛なくば」	講談社刊	歌集「冬の虹」	歴史春秋社
「この胸に光は消えず」	講談社刊	児童文庫「野口英世」	歴史春秋社
「この窓の向こうへ」	講談社刊	「この生命を凍と生きる」	講談社刊
「私の中の愛と死」	講談社刊	「人は生きるために生まれてきたのだから」	
「遥かなる心の旅」	講談社刊		講談社刊 他

## 「その他」

1978年 第2回、福島民報出版文化賞

1981年 文化庁芸術祭大賞・テレビドラマ原作

1983年 福島県文学賞 同年、皇居新年「歌会始の儀」に陪聴者として招待を受ける。

1990年 福島県文化振興基金顕彰者表彰

1998年 NHK東北ふるさと賞

2008年 福島県文化功労賞

「福島県文学賞」「母から子への手紙」etc の審査委員

(エッセイスト)